

岐阜県職員倫理憲章 揖斐特別支援学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり揖斐特別支援学校実行計画を定めます。

令和7年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 職務上利害関係がある者との会食や遊技、金銭・贈答品の授受等の行為を行いません。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故・無違反を徹底します。
- 勤務時間の厳守はもちろん、勤務開始時刻には余裕を持って出勤して業務開始に備えます。
- 学校教育に対して、教師としての自覚と責任を持ち常に公平・公正に対応して、その模範となるような行動に努めます。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 適正な冷暖房温度を守り、部分消灯の徹底により節電をします。
- 会計規則はもとより、「公費・私費負担区分等ガイドライン」を遵守し、適正かつ効率的な会計事務の執行に努めるとともに、常にコスト意識を持ち、徹底的な経費の縮減に努めます。
- 事務用品の在庫管理の徹底や再利用の促進、両面・縮小コピーの積極的な活用、古封筒の再利用などにより経費節減を徹底します。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員に対する組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化等により、時間外勤務の縮減を図ります。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 研究事業や校内研究会を推進し、授業力向上に努めます。
- 新聞やインターネット等から教育に関する情報収集を積極的に行い、また、各特別支援学校との情報交換を図り収集した情報を職員全員で共有をし、安全で安心な学校づくりを進めます。
- 全ての職員が、業務に関連した研修会等に参加して専門的能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 業務の実施に当たっては、根拠法令等を明らかにし、必要に応じて説明を加えるなど、アカウンタビリティの向上に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを点検・整備するなど、日頃からのチェック体制を徹底します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- あらゆる不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、所属内の緊急連絡網を整備し、情報伝達訓練を行います。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止するよう努めます。
- 地震等の非常時の対応マニュアルを整備し、非常時の対応や役割分担を定めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により30分以内で全職員への情報伝達を完了し、情報収集・分析や県民への情報提供を速やかに行います。
- 再発防止のため、原因を明らかにしその対応策を検討します。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 学部会をはじめ各種の会議や打ち合わせなど定期的を実施し、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。
- 管理職は職員の日頃の考え方や悩み等の把握に努め、明るい雰囲気づくりに努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 全ての職員が一つ以上の地域活動等（自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に参加し、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 校務分掌における業務の見直しによる仕事量の削減や全職員に時間管理の意識を徹底し、恒常化している時間外勤務を前年度以上に縮減し、地域活動に参加しやすい環境作りに取り組みます。
- 環境にやさしい物品の購入や、買い物時におけるマイバッグの持参等、地域においても、環境保全運動に取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 当校の運営等に関する情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 県民の皆様の意見や考えをお聴きし、開かれた学校づくりに活かします。

【取組事項】

- ホームページやマスコミ、広報等を通して、学校教育に関する情報を地域、県民の皆様に適時・的確に行います。
- 学校運営協議会での意見・提言を踏まえ、次年度以降の学校運営につなげるとともに、保護者や関係諸機関、地域との連携を密にします。